

6年国語 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字や語句の由来、特質などについて理解できること。 ・詩の学習では、自分が思ったことや考えたことが伝わるように詩を朗読すること。 ・『狂言 柿山伏』の学習では、親しみやすい古典芸能の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。 ・俳句や短歌づくりを通して、語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。 ・仮名の由来、特質などについて理解すること。 ・『人を引きつける表現』の学習では、比喩や反復などの表現の工夫に気づくこと。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『『鳥獣戯画』を読む』の学習では、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりすること。 ・『日本文化を発信しよう』のリーフレット作りでは、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ・『大切にしたい言葉』の学習では、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ・『メディアと人間社会』を読んで、理解したことに基づいて自分の考えをまとめること。 ・『思い出を言葉に』の学習では、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすること。 ・『今、私は、ぼくは』の学習では、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫してスピーチすること。 ・『海の命』の学習では、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。また、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで漢字の由来、特質についての理解を深め、今までの学習をいかして漢字を文や文章の中で使おうとすること。 ・積極的に季節を表す言葉を知り、短歌や俳句を粘り強く書こうとすること。 ・物語文の学習では、登場人物の関係等に着目して自分の考えを広げることすすんで取り組み、学習課題に沿って互いの意見を交流しようとする。 ・『メディアと人間社会』の学習では、複数の文章を読んで自分の考えを広げること粘り強く取り組み、学習課題に沿って互いの意見を交流しようとする。 ・積極的に筆順と点画のつながりを意識して、学習課題に沿って字形を整えて書こうとしている。

6年社会 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、『江戸幕府の始まり』『参勤交代や鎖国などの幕府の政策』『身分制』『江戸時代の文化』『黒船の来航』『廃藩置県や四民平等などの改革』『文明開化』『日清・日露の戦争』『条約の改正』『科学の発展』『日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦』『連合国との戦いによる敗戦』『広島・長崎への原爆投下など大きな被害を受けたこと』『日本国憲法の制定』『オリンピック・パラリンピックの開催』などについて理解できること。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解できること。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、国力が充実し国際的地位が向上したことを理解できること。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、戦後日本は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解できること。 ・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などについて、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国際連合の働きや我が国の国際協力の様子を理解できること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中の様子、人物の働きや文化遺産などに着目して、問いを見だし『江戸幕府の始まり』『参勤交代や鎖国などの幕府の政策』『身分制』『江戸時代の文化』『日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦』『日本国憲法の制定』『オリンピック・パラリンピックの開催』について考え表現していること。 ・日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを関連付けたり総合したりして、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことを考えたり、学習してきたことを基に、歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現していること。 ・歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を関連付けたり総合したりして、この頃の文化の特色を考え、適切に表現していること。 ・日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを関連付けたり総合したりして、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことや、我が国が国際社会において果たしてきた役割を考えたり、学習してきたことを基に、歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現していること。 ・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、問いを見だし、国際連合の働きや我が国の国際協力の様子について考え表現していること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『江戸幕府の始まり』『参勤交代や鎖国などの幕府の政策』『身分制』『江戸時代の文化』『日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦』『日本国憲法の制定』『オリンピック・パラリンピックの開催』について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしていること。 ・学習してきたことを基に過去の出来事と今日の自分たちの生活や社会との関連や、歴史から学んだことをどのように生かしていくかなど国家及び社会の発展を考えようとしていること。 ・学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしていること。 ・外国の人々の生活の様子について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしていること。 ・学習したことを基に世界の人々と共に生きていくために大切なことなどを多角的に考えようとしていること。

6年算数 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるものの形について、およその面積や体積を求められることを理解し面積や体積を求められること。 ・比例や反比例の意味や性質、表やグラフの特徴を理解し、比例や反比例の関係を表や式、グラフに表し、問題を解決できること。 ・順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように調べるには、図や表にかき表すとよいことを理解できている。 ・代表値の意味や求め方、度数分布表や柱状グラフ、目的に応じてデータを収集するなど統計的な問題解決の方法について理解していること。 ・数量や図形などについて基礎的・基本的な概念や性質など、今まで学習してきた内容の理解を深めること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるものの形について、およその面積や体積の求め方を筋道立てて考えていること。 ・伴って変わる2つの数量を見出し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表して変化や対応の特徴を見付け、問題解決に活用すること。 ・順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように図や表を用いたり、記号で表したりして、順序よく筋道立てて考えていること。 ・目的に応じてデータを集めて分類整理し、代表値などを用いて問題の結論を判断するとともに、その妥当性について批判的に考察していること。 ・日常の事象を数理的にとらえ、見通しをもち筋道を立てて考察する力、数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表せること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて能率よく測定した過程を振り返り、既習の面積や体積の学習からおよその面積や体積を求められるよさに気づき、今後の生活や学習に活用しようとしていること。 ・数量の関係に注目して、比例や反比例に関連付けて考えるよさに気づき、生活や学習に活用しようとしていること。 ・順列や組み合わせにおいて、順序よく整理する観点を決めて落ちや重なりなく調べる方法を考察するよさに気づき、生活や学習に活用しようとしていること。 ・統計的な問題解決の過程について、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて判断するよさに気づき、生活や学習に活用しようとしていること。 ・数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようしたり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしたりしていること。

6年理科 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・力を加える位置や力の大きさを変えると、てこを傾ける働きが変わり、てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があることを理解できること。 ・身の回りには、てこの規則性を利用した道具があることを理解できること。 ・てこの規則性について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録できること。 ・振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによっては変わらないが、振り子の長さによって変わることを理解できること。 ・振り子の運動の規則性について、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録できること。 ・電気はつくりだしたり蓄えたりすることができることを理解できること。 ・電気は、光、音、熱、運動などに変換することができることを理解できること。 ・身の回りには、電気の性質や働きを利用した道具があることを理解できること。 ・電気の性質や働きについて、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録できること。 ・水溶液の性質や働きについて、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録できること。 ・人は、環境と関わり、工夫して生活していることを理解できること。 ・人と環境との関わりについて、調査などの目的に応じて、資料などを選択して調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録できること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・てこの規則性について、問題を見出し、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決できること。 ・てこの規則性について、実験などを行い、力を加える位置や力の大きさとてこの働きとの関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決できること。 ・振り子の運動の規則性について、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決できること。 ・電気の性質や働きについて、実験などを行い、電気の量と働きとの関係、発電や蓄電、電気の変換について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決できること。 ・水溶液の性質や働きについて、実験などを行い、溶けている物による性質や働きの違いについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決できること。 ・人と環境について、調査などを行い、人の生活と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決できること。

主体的に学習に取り組む態度

- ・てこの規則性についての事物・現象にすすんで関わり、粘り強く、友達と関わりながら問題解決できること。
- ・てこの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとすることができること。
- ・振り子の運動の規則性についての事物・現象にすすんで関わり、粘り強く、友達と関わりながら問題解決できること。
- ・振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとすることができること。
- ・電気の性質や働きについての事物・現象にすすんで関わり、粘り強く、友達と関わりながら問題解決できること。
- ・電気の性質や働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとすることができること。
- ・水溶液の性質や働きについての事物・現象にすすんで関わり、粘り強く、友達と関わりながら問題解決できること。
- ・水溶液の性質や働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとすることができること。
- ・人と環境との関わりについて学んだことを学習や生活に生かそうとすることができること。

6年音楽 評価の内容

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・『旅立ちの日に』や『花は咲く』などの歌唱曲において、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解できること。 ・『旅立ちの日に』や『花は咲く』などの歌唱曲において、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付けていること。 ・『旅立ちの日に』や『花は咲く』などの歌唱曲において、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けていること。 ・リコーダーなどの楽器を用いて、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏できること。 ・リコーダーなどの楽器を用いて、発想を生かした表現や、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けること。 ・『春の海』や『ラブソディーインブルー』などの鑑賞曲の雰囲気味わい、曲の変化を感じ取りながら、楽器や旋律との関わりについて理解できること。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・『旅立ちの日に』や『花は咲く』などの歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつこと。 ・旋律の流れや声部どうしの関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつこと。 ・リコーダーなどの楽器を用いて、知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつこと。 ・『春の海』や『ラブソディーインブルー』などの鑑賞曲の知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くこと。 ・バイオリンとピアノの音色や二つの楽器どうしの関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴くこと。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・演奏者や作曲者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・バイオリンとピアノによるアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。

6年図画工作 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいことや活動に応じて材料（画用紙、和紙、木材、ビニール素材、段ボール、金属材料、など）や用具（絵の具、クレヨン・クレパス、ペン、カッター、のこぎり、げんのう、木工用接着剤、電動糸のこぎり、など）を活用できること。 ・前学年までの材料や用具などについての経験や技能を生かしたり、自分のイメージに合った方法などを組み合わせたりして、表したいことに合わせて工夫して表せること。 ・絵や立体工作に表す活動を通して、物の奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解できること。 ・卒業制作のラックをつくる活動を通して、表したいことに合わせて彫り方を考え、彫刻刀の使い方を工夫してつくれること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵や立体工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことなどの自分のイメージを基に、表現する内容を見付けること。 ・表したいことをみつけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさや用途などを考えながら、どのように表すか発想すること。 ・親しみのある作品を鑑賞する活動を通して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などを感じ取ったり考えたりして自分の見方や感じ方を深めること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組むこと。 ・つくりだす喜びを味わい、主体的に絵に合う部屋を考え、1枚の段ボールから無駄のない使い方を考えてつくる学習活動に取り組もうとしていること。 ・つくりだす喜びを味わい、彫刻刀を使って、主体的に白彫板へ彫る活動に取り組もうとしていること。 ・つくりだす喜びを味わい、友達の作品を鑑賞し、自分の作品をよりよくしようと学習活動に取り組もうとしていること。 ・つくりだす喜びを味わい、主体的に絵や形を鑑賞し、絵や立体、工作に表す学習活動に取り組もうとしていること。

6年家庭科 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、必要な材料や用具がわかり、製作手順について理解できること。 ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、手縫いやミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解しているとともに、適切にできること。 ・『こんだてを工夫して』の学習では、献立を構成する要素がわかり、1食分の献立作成の方法について理解していること。 ・『こんだてを工夫して』の学習では、食事の役割がわかり、日常の食事の大切さと食事の仕方について理解していること。 ・『共に生きる地域での生活』の学習では、家庭生活が身近な人々との関わりで成り立っていることや、協力し助け合っていく必要があることについて理解していること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、製作する物やその製作計画について考えたり、自分なりに工夫したりすること。 ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、楽しく使うための工夫を考え、考えたことを表現すること。 ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、安全に留意して作業すること。 ・『こんだてを工夫して』の学習では、ご飯とみそ汁を中心とした1食分の献立作成について、課題を解決する力を身に付けること。 ・『共に生きる地域での生活』の学習では、家族の一員として地域の人々とよりよく関わっていくための計画を考え、工夫していること。 ・『共に生きる地域での生活』の学習では、地域の人々とよりよく関わっていくための計画について、実践を評価したり、改善したりしていること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、必要な材料や用具等を準備し、見通しをもって製作しようとしていること。 ・『生活を豊かにソーイング』の学習では、布を用いた物の製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしていること。 ・『こんだてを工夫して』の学習では、献立作成に対して、既習の内容をふり返りながら1食分の栄養を考えた食事のとり方について主体的に考えようとしていること。 ・の学習では、家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしていること。 ・『共に生きる地域での生活』の学習では、家族との一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしていること。

6年体育 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『ティーボール』の学習では、簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備をするための動きができること。 ・『短距離走・リレー』の学習では、走る距離やバトンパスなどのルールを定めて競走したり、自分とチームの記録の伸びや目標とする記録の到達を目指したりしながら、一定の距離を全力で走れること。 ・『バスケットボール』の学習では、簡易化されたゲームで、攻守が入り交じった攻防をするためのボール操作やボールを受けるための動きができること。 ・『走り幅跳び』の学習では、リズムカルな助走から踏み切り、遠くへ跳ぶこと。 ・『フットボール』の学習では、簡易化されたゲームで、パスやシュートなどのボール操作やボールをうけるための動きによって、攻めたり守ったりすること。 ・『ペース走』の学習では、一定の速さでペース走に取り組み、動きを持続する能力を高めること。 ・『跳び箱運動』の学習では、自分の力にあった安定した基本的な支持跳び越し技、及びその発展技ができること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『ティーボール』の学習では、チームの特徴に応じた攻め方を知るとともに、自分のチームの特徴に合った作戦を立てること。 ・『短距離走・リレー』の学習では、仲間との競走や自分の記録への挑戦の仕方を知るとともに、自分にあった競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいくこと。 ・『バスケットボール』の学習では、ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすること。 ・『走り幅跳び』の学習では、課題解決の仕方を知るとともに、自分の課題にあった練習の場や方法を選んでいくこと。 ・『フットボール』の学習では、チームの特徴に応じた攻め方を知るとともに、自分のチームの特徴に合った作戦を立てていること。 ・『ペース走』の学習では、動きを見合ったり、体の状態を確かめたりしながら、自分に合った目標を選んでいくこと。 ・『跳び箱運動』の学習では、課題解決の仕方を知るとともに、自分の課題にあった練習の場や方法を選んでいくこと。

主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールやマナーを守り、友達と助け合って練習やゲームをしようとしていること。 ・競争したり、目標記録に挑戦したりする楽しさや喜びに触れることができるよう、陸上運動にすすんで組もうとしていること。 ・集団対集団で競い合う楽しさや喜びに触れることができるよう、ボール運動に粘り強く取り組んでいること。 ・『跳び箱運動』の学習では、技を高めたり、組み合わせたりする楽しさや喜びに触れることができるよう、器械運動に粘り強く取り組もうとすること。
---------------	---

6年外国語 評価の内容

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックの競技名を、聞いたり言ったりできること。 ・スポーツ選手を紹介する表現を知って、聞いたり言ったりできること。 ・さまざまな学校行事を、聞いたり言ったりできること。 ・まとまった英語を聞き、物語の概要を理解できること。 ・さまざまな職業名を、聞いたり言ったりできること。 ・将来つきたい職業の表し方を知って、聞いたり言ったりできること。 ・中学校の部活動や学校行事を、聞いたり言ったりできること。 ・中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事の表し方を知って、聞いたり言ったりできること。 ・和英辞典の引き方、使い方を理解できること。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行案内をつくって、行きたい国のよさを紹介していること。 ・シートをつくって、思い出の学校行事について友達に伝えていること。 ・シートをつくって、将来の夢を発表していること。 ・シートをつくって、中学校生活で楽しみなことを発表していること。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の夢について気持ちをこめて伝えようとしたり、友達の夢を聞いて応援しようとしたりしていること。 ・世界で活躍するスポーツ選手をわかりやすく伝えようとしたり、さまざまな選手について知ろうとしたりしていること。 ・相手に分かりやすいシートをつくらうとしたり、友達やお世話になった人に感謝の気持ちを表そうとしたりしていること。 ・中学校生活について知ろうとしたり、これからがんばりたいことを考えたりしようとしていること。